



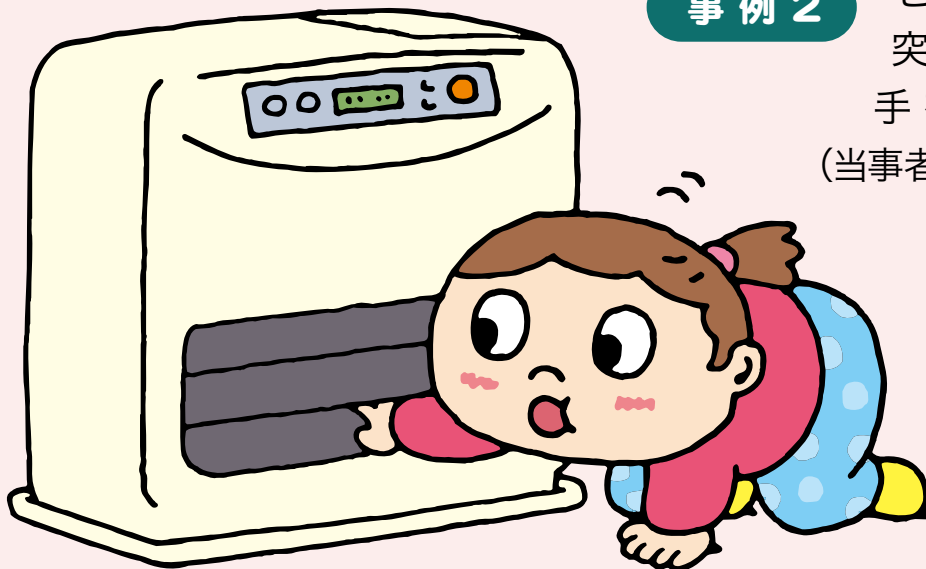
ストーブやヒーターでのやけどに注意！

事例 1

自宅で遊んでいる際に石油ストーブを触ってしまい、両方の手のひらをやけどした。(当事者:1歳8カ月 女児)

事例 2

ヒーターに右手を突っ込んでしまい、手をやけどした。(当事者:1歳0カ月 女児)



©Kurosaki Gen

ひとことアドバイス

●子どもは好奇心が旺盛なため、熱いかどうかよく分からないまま、ストーブやヒーターの表面を触ったり、温風の吹き出し口に手を入れたりしてしまうことがあります。普段から安全柵で囲むなど、子どもが触れられないような環境づくりをしましょう。

●子どもは大人より皮膚が薄いため、短時間で深いやけどになりやすく、注意が必要です。やけどを負った場合は、すぐに流水で冷却しましょう。水ぶくれがあれば潰さないようにして医療機関を受診しましょう。

さぼーとくん

